

品野連区（掛川） 市長と地域との懇談会

日 時：令和 6 年 6 月 29 日（土）
午後 2 時から午後 3 時まで
場 所：下半田川町民会館
参加者：24 名

【内 容】

市からの報告 テーマ：ごみの減量について

- ・プラスチック・剪定枝・ミックスペーパーなどの分別が着実に進んでいる。
- ・分別が進んだので、燃えるごみの量が減り、晴丘センターの負担は減少した。
- ・ごみ全体の総量では前年から 3%程の減少と大きく減っていない。
- ・まだ、分別が徹底されていないこともあり混ざっていることもある。
- ・燃えるごみの中で一番多いのは調理くず、食べ残し、手付かずにそのまま捨ててしまう食料品であり、市としてフードロスの削減に取り組みたい。

市からの報告 テーマ：下水道料金の値上げについて

- ・現在 6 月市議会にて、下水道料金の改定が議決された。
- ・下水道料金の料金改定は 24 年ぶりとなる。
- ・下水道事業は公営企業であり、本来は受益者負担で経営が求められるところ、汚水処理する費用の約 65%しか使用料で賄えていない。
- ・残りの 35%は税金で補填している現状であり、下水道を利用していない方の税も含まれている。
- ・経費回収率は本来 100%が求められるもの。今回の改定によって、尾張旭市、長久手市と同水準の経費回収率 80%となる予定である。
- ・今回の改定に伴い、これまで補填に充てていた税を福祉や子育て支援に活用するとともに、下水道の普及率の向上に努めていきたい。

地域の課題：ごみ減量について

（ごみの削減について）

- ・掛川地域はごみの分別に積極的に取り組んでいる地域であると思う。
- ・硬質プラスチックの分別についても検討する必要がある。硬質プラスチックは重いため、燃えるごみとして出すと、ごみの総量の削減につながりにくい。
- ・資源ごみの回収頻度を週 2 回に増やしてほしい。
- ・分別された資源ごみ実際にどれくらいリサイクルされているのか知りたい。
- ・ごみ削減に関する市のデータはどのように調査したのか知りたい。

- 「分かりやすい」「出しやすい」回収方法を検討してほしい。
- 実際に分別に取り組んで、プラスチックごみが生活に多く関わっていることが分かった。広報等でもどうすればかさ張らずに捨てられるかの方法を周知してほしい。
- 今後人口が減少するとごみは減っていくと思われる。一方、高齢化が進むと、買ってきた総菜で食事を済ませることが多くなり、プラスチックごみが増えてくる恐れがある。
- 資源リサイクルセンターに資源ごみを持ち込むと、窓口でしっかり分別がされているか確認される。それぐらい分別はしっかり意識してやらなければいけないことが分かり、分別の意識を変えるきっかけになる。
- 生ごみと資源ごみの収集場所を同じ場所にしてほしい。
- 資源ごみの分別意識を高めるために、資源ごみの回収袋を無償化してはどうか。
- 剪定枝などのごみをバイオ燃料として活用できるようになるとよい。森林の間伐にもつながるのではないか。

地域の課題：不法投棄について

(不法投棄について)

- 私有地にごみを投棄される場合があり、私有地のため回収してもらえないことがあり困るときがある。
- 不法投棄も多くあり、警察等に巡回してもらいたい。
- 草刈りが不十分なところに不法投棄が多い。条例を厳罰化できないか。
- 岐阜県から車で来てごみを捨てていく人がいる。
- 町内ごとに防犯カメラを設置してほしい。

地域の課題：その他

(町内清掃について)

- ごみ集積場にネットを張って対応したらカラスの被害が減った。
- 町内で側溝等の清掃をやっているが、車が多く通るため危険。高齢者も多いため、危険な場所の清掃は今後できなくなる可能性がある。
- 道路に動物の死骸があり、回収依頼の際に、県道・市道の区分がわからず困惑することがある。

(浄化槽について)

- 合併浄化槽の設置の際に補助金はあるが、メンテナンスに対しての補助金があるとよい。

(獣害について)

- 熊の問題がある。出没した時にどのように対応すればよいのか周知してほしい。
(森林環境贈与税の活用について)
- 蛇ヶ洞川流域の環境保全のため、森林の保全は大切。森林環境贈与税を活用して環境保全に取り組んでほしい。
- 森林の管理状況を知るためにまずは赤道の整備をしてほしい。また、林業の創設につながるような活用を検討してほしい。
(自然環境保全について)
- オオサンショウウオがいる地域であるため、蛇ヶ洞川流域の開発行為による森林伐採等を懸念している。
(少子高齢化について)
- 掛川小学校は児童数が少なく、子育て世代の定住につながりにくい。
- 他学区からも掛川小学校に通うことができることを教育委員会からも PR してほしい。
- 市街化区域を見直すなども必要ではないか。